

令和5年4月18日に実施された全国学力・学習状況調査の結果について、本校の概要をお知らせします。

本調査は、文部科学省が小学6年生を対象に、毎年4月に実施している調査で、今年は国語、算数の2教科が実施されました。

四ヶ浦小の結果は、国語・算数とも全国平均を上回りましたが、県平均をわずかに下回りました。

国語	全国平均との比較	○
	福井県平均との比較	○

算数	全国平均との比較	○
	福井県平均との比較	○

【表の見方】
平均正答率に対して
◎ 3.1ポイント以上上回る
○ ±3ポイント以内
△ 3.1ポイント以上下回る

1 全国学力・学習状況調査における本校の状況

○良好な点

<国語> ・送り仮名に注意して、漢字を文の中で正しく使うこと

問 農家の田んぼとくらべてみました。
1 比らべて
2 比べて
3 比て 適切な番号を選びなさい

・目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けること

<算数> ・「以上」の意味を理解し、示された表から必要な数を読み取ること
・高さが等しい三角形について、底辺と面積の関係を基に面積の大小を判断し、その理由を言葉や数を用いて記述できること

△課題のある点

<国語> ・漢字の意味を理解して文の中で正しく使うこと
・図表やグラフなどを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること

<算数> ・百分率で表された割合について理解すること

問 割合が30%になるものを2つ選びなさい
ア 100人をもとにした0.3人の割合
イ 100人をもとにした3人の割合
ウ 100人をもとにした30人の割合
エ 10人をもとにした3人の割合
オ 30人をもとにした1人の割合

・(2位数) ÷ (1位数) の筆算について、図を基に、各段階の商の意味を考えること

児童質問紙から

- 毎朝朝食を食べたり、同じ時刻に寝たり起きたりするといった生活のリズムは整っている児童が多い。
- 地域の行事に参加したり、地域をよくするために何かしたいと考えている児童がほとんどだった。
- 学校に行くのは楽しいと思ったり、生活の中で幸せな気持ちになると答えたりした児童がほとんどだった。

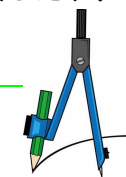
2 今後の課題改善のための取り組み

国語

- ・文章の読み取りはできているが、読み取った情報を条件に合わせて書くことが不十分であった。日常から字数を決めたり、使用する資料を限定した作文を練習させる。
- ・互いの書いた文章について、感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところや改善点を見付ける活動をする。
- ・漢字の意味を考えて文章に合う漢字を書くことが不十分であるので、熟語の意味を意識しながら、漢字の練習をさせる。

算数

- ・5年生で学習した割合について忘れていく児童も多いので、もう一度生活に密着させながら復習させて、割合の意味を定着させる。
- ・筆算を機械的にするのではなく、具体物や図と関連付けて考えたり、具体物の操作や、図で考えた結果を式に表したりすることで、筆算を式と関連付けて考える活動をする。



< 保護者の皆様へお願い >

- ◎本校の子どもたちは、学校や毎日の生活に満足している児童が多く、前向きに学校生活を送っていることが分かりました。今後も、お子さんが集中して授業が受けられますように、よい生活リズムを継続してください。
- ◎気がかりなことがありましたら、何なりと学校へご連絡ください。(37-0625)